

《 水道管の凍結にご注意下さい 》

寒波により、気温がマイナス4℃以下になると水道管は凍結しやすくなり、蛇口から水が出なくなったり（出にくくなったり）、水道管等が破裂する恐れがあります。

寒波の到来に備えて建物周りの露出した水道管や水栓柱、給湯器などを今一度確認され、凍結しないよう防寒対策をお願いします。

【 特に冷える場所や凍結しやすい水道管等 】

☆建物の北側の場所

☆風当たりが強く、日陰の場所

☆屋外に露出している水道管

☆屋外にある水栓柱やその蛇口

☆屋外にある給湯器

【 水道管等凍結・破損防止対策 】

☆屋外の水栓柱やその蛇口には、使わなくなった毛布や厚手のタオル、布を全体に巻き、濡れないようにするため、その上から必ずビニール袋などをかぶせ、しっかりビニールテープ等を巻いて固定し保温しましょう。なお、水栓柱に水抜き栓を取り付けることも有効です。

☆屋外に露出している水道管は、市販の発泡スチロール製の保温材を巻き、ビニールテープを巻いて固定し保温しましょう。なお、凍結防止ヒーターを巻くことも効果的です。

☆水道メーターボックス内で、水道メーターやその前後の水道管が凍結する恐れもあります。水道メーターボックス内全体に厚手のタオルや布、砕いた発泡スチロール等を入れ、濡れないようにするため、その上に必ずビニール袋などを敷き、保温しましょう。

☆空き家や長らく水道を使わない、また、しばらく留守にする時は、水道メーターボックス内にある止水栓を閉めておくか、水道局に使用中止の連絡をしましょう。なお、止水栓を閉められた後、水道管内の残水が凍結しないようにするため、一旦どこかの蛇口を開けて水道管内の水抜きをし、その後再び蛇口を閉めておきましょう。

☆離れの建物、車庫、倉庫等で、ふだん使わない水道がある場合は、その水道管に専用の止水栓を取り付けて、閉めておくことも有効です。

☆屋外にある給湯器は、おやすみ前に給湯器に設置されている水抜き栓で給湯器内の水を抜きましょう。

【 水道管等が凍結・破損した場合 】

☆水道管等が凍った場合は、凍った部分にタオルや布をあて、その上からゆっくりぬるま湯をかけてください（直接熱湯をかけると破裂する恐れがあります）。

☆水道管等が破損した場合は、まずは水道メーターボックス内にある止水栓を閉めてください。その後、指定給水装置工事事業者に修理の依頼をしてください。

【 その他 】

◎水道メーターボックス内にある止水栓を閉めたあと（右にまわし止まるまで閉めます）、水道の蛇口を開けて水が出ないことを普段から確認してください。もし水が出るようでしたら止水栓が壊れている可能性があります。そのような時は水道局まで連絡してください。

◎普段から水道メーターボックスの位置の確認をお願いします。

<問い合わせ先>

雲南市水道局 営業課

電話：0854-42-5322